

令和 8 年 9 月議会

総務財政委員会報告資料

目 次

- | | |
|---|-------|
| 1. 南地域交流センター(仮称)基本計画(案)について
【参考資料】南地域交流センター(仮称)基本計画(案) | … 1頁 |
| 2. 東市民プール改修工事その1(プール棟)請負契約の締結について | … 8頁 |
| 3. 「令和8年熊本地震」における被災地への支援について | … 13頁 |

市 民 局

1. 南地域交流センター（仮称）基本計画（案）について

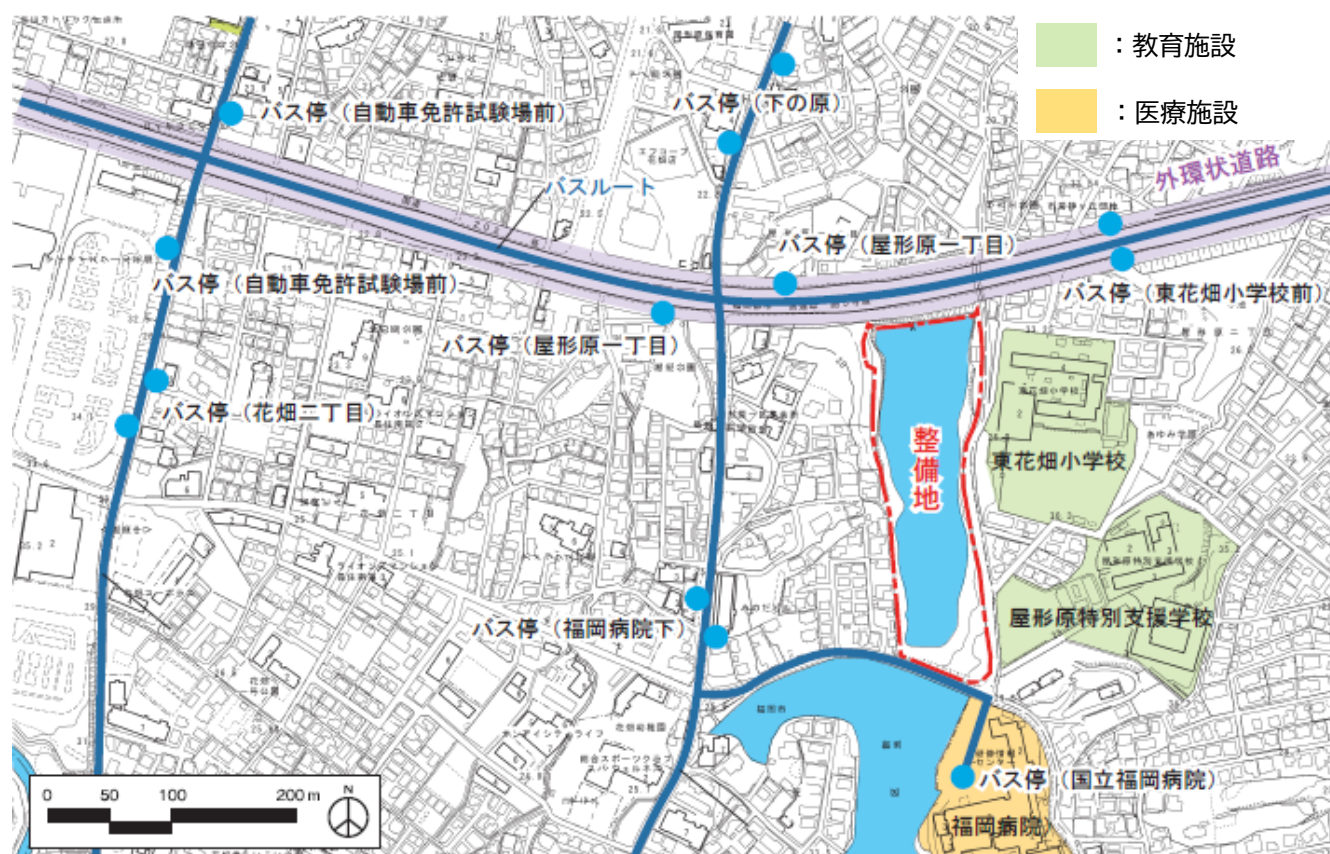
1 本計画の目的

本基本計画は、「南地域交流センター（仮称）基本構想（令和7年7月策定）」に基づき、導入機能の内容や規模、配置イメージを具体化するとともに、最適な事業手法を示すものとして策定するもの。

2 整備地の概要

所在地	福岡市南区屋形原一丁目
敷地面積	約2.0ha
地目	ため池
所有者	福岡市
接道	東側：市道屋形原1738号線（幅員10m～11m） 南側：市道屋形原1757号線（幅員13m～17m）
用途地域等	・ 第二種住居地域（建蔽率60%、容積率200%）、第二種20M高度地区 ・ 第一種低層住居専用地域、戸建住環境形成地区（建蔽率40%、容積率60%） ※「集会場（ホール）」等の建設には、建築基準法第48条ただし書きに基づく建築許可が必要

【周辺図】



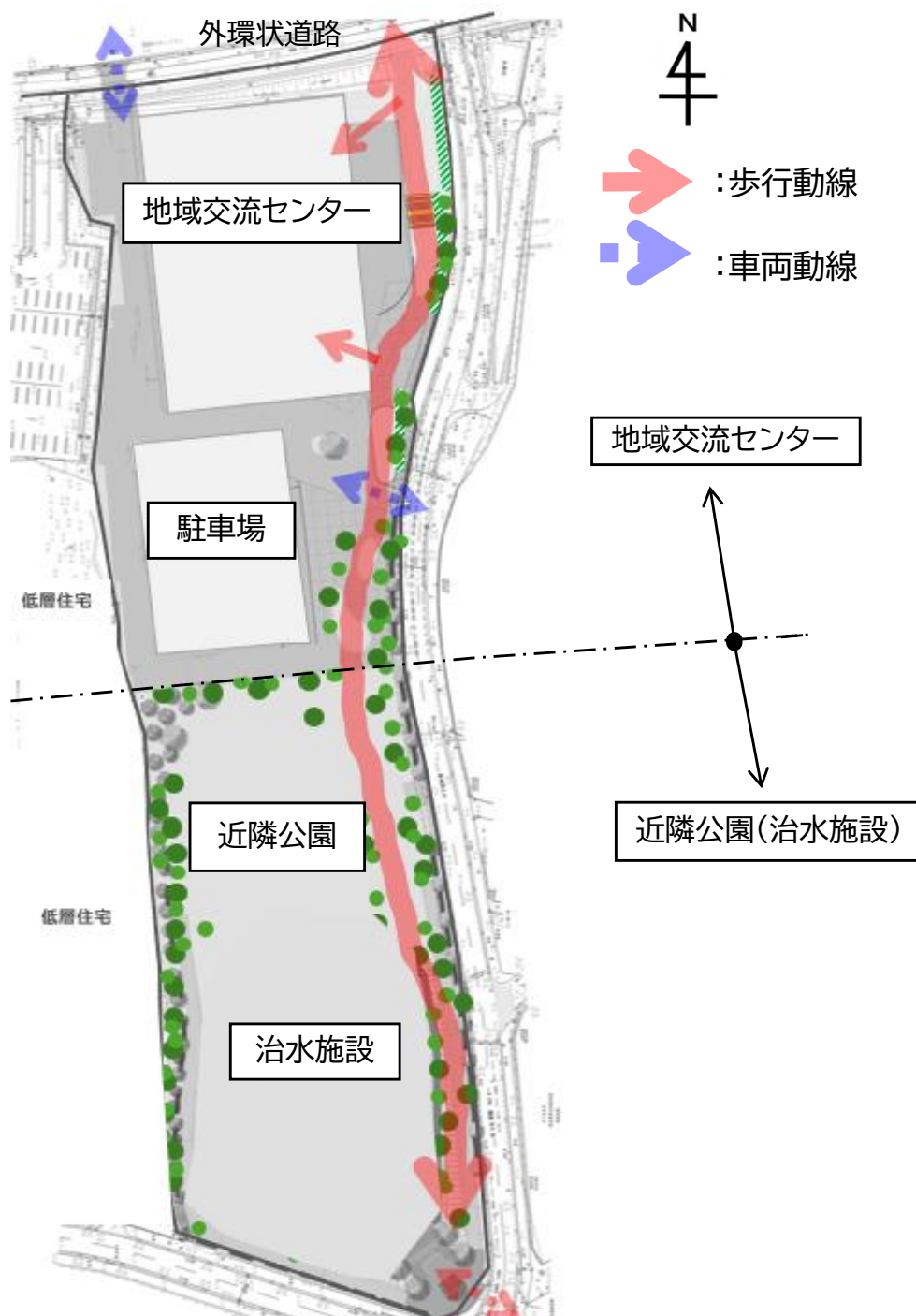
3 整備計画の基本的な考え方

(1) 土地利用基本方針

基本構想に基づき、地域交流センター、近隣公園、治水施設が一体となった魅力あるエリアとなるよう、以下の内容を、土地利用の基本方針とする。

- 外環状道路バス停からの動線、周辺住宅の状況を考慮し、
整備地の北側に地域交流センター、南側に近隣公園・治水施設を配置
- 地域交流センターと近隣公園との回遊性を確保
- 地域交流センターへの車両アクセスは、北側・東側の2か所確保

(2) 土地利用イメージ ※イメージを示したものであり、施設配置は今後変更となる可能性有



4 建築計画

(1) 基本的な整備方針

① ユニバーサルデザイン

- ・年齢、性の違いや国籍、障がいの有無等を問わず、すべての人が自由に快適に利用できる施設

<取組内容>

- ・福祉のまちづくり条例の誘導基準に基づき整備
- ・認知症の人にもやさしいデザインの手引きへの対応
- ・赤ちゃんの駅機能（授乳・オムツ替えスペース）の整備
- ・カームダウンスペースの設置

② 環境・省エネ

- ・省エネなどの環境負荷低減に配慮した施設

<取組内容>

- ・ZEB Oriented 以上
- ・再生可能エネルギーの導入（太陽光発電など）
- ・木材利用促進（地域産材）

③ 花・みどり

- ・施設内外に花や緑があふれ、身近に潤いと安らぎを感じることのできる魅力的な施設

<取組内容>

- ・緑化水準の確保（「福岡市都市緑化マニュアル」）
（緑被率〔緑化面積の敷地面積に対する割合〕 20%以上）

④ 防 災

- ・安全性を備え、災害時に地域の避難所としての役割を果たす施設

<取組内容>

- ・施設の耐震安全性能の確保（「福岡市公共施設の耐震対策計画」）
- ・避難所を想定した計画
（マンホールトイレ、かまどベンチ、防災備蓄倉庫など）

(2) 各諸室の機能及び規模等

■屋内の計画

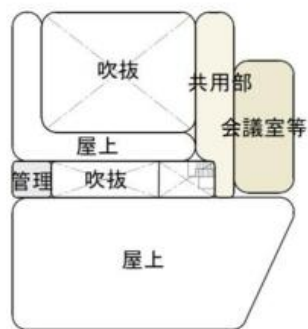
機能	諸室等	概 要	想定面積
交 流	多目的ホール		1,100 m ² 程度
	ホール・ステージ	客席300席程度	
	バックヤード	楽屋等	
	ホワイエ		
	会議室等		300 m ² 程度
	大会議室	1 室（分割利用可）	
	小会議室	1 室（楽器・ダンス等の練習兼用会議室）	
	和室	1 室	
	調理可能なスペース		
	体育館		1,400 m ² 程度
	体育館	中学校体育館程度（バドミントン4面）、シャワールーム付更衣室	
	トレーニングルーム	ランニングマシン等	
図 書 館	図書館分館		700 m ² 程度
	図書館	蔵書数6万冊程度、閲覧コーナー、読み聞かせスペース	
	事務室	執務室、休憩室等	
憩 い ・ 賑 わ い	市民ロビー等		700 m ² 程度
	市民ロビー	エントランス、待合・休憩スペース、展示スペース、地域特性に応じたサービス機能等	
	多目的スペース	テーブル・椅子（囲碁・将棋、雑談等）	
	学習室	学習机・椅子	
	チャイルドスペース	屋内遊具、ベビーカー置き場等	
管 理	事務室等		2,400 m ² 程度
	事務室	受付カウンター、執務室、休憩室、更衣室等	
	共用部	赤ちゃんの駅、カームダウンスペース、トイレ、エレベーター等	
防 災	防災備蓄倉庫		200 m ² 程度
	防災備蓄倉庫	収納棚	
延床面積			6,800 m ² 程度

■屋外の計画

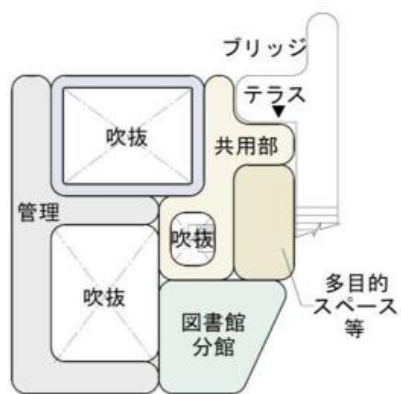
- ・屋外広場（200m²程度、各種イベント等に活用）
- ・駐車場（200台程度）
- ・駐輪場（80台程度）

(3) 諸室等の配置イメージ

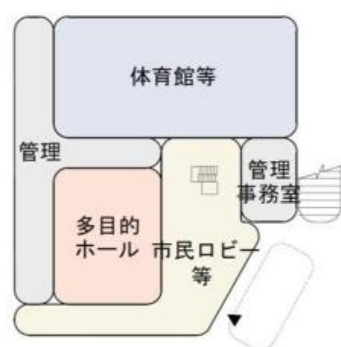
※イメージを示したものであり、配置は今後変更となる可能性有



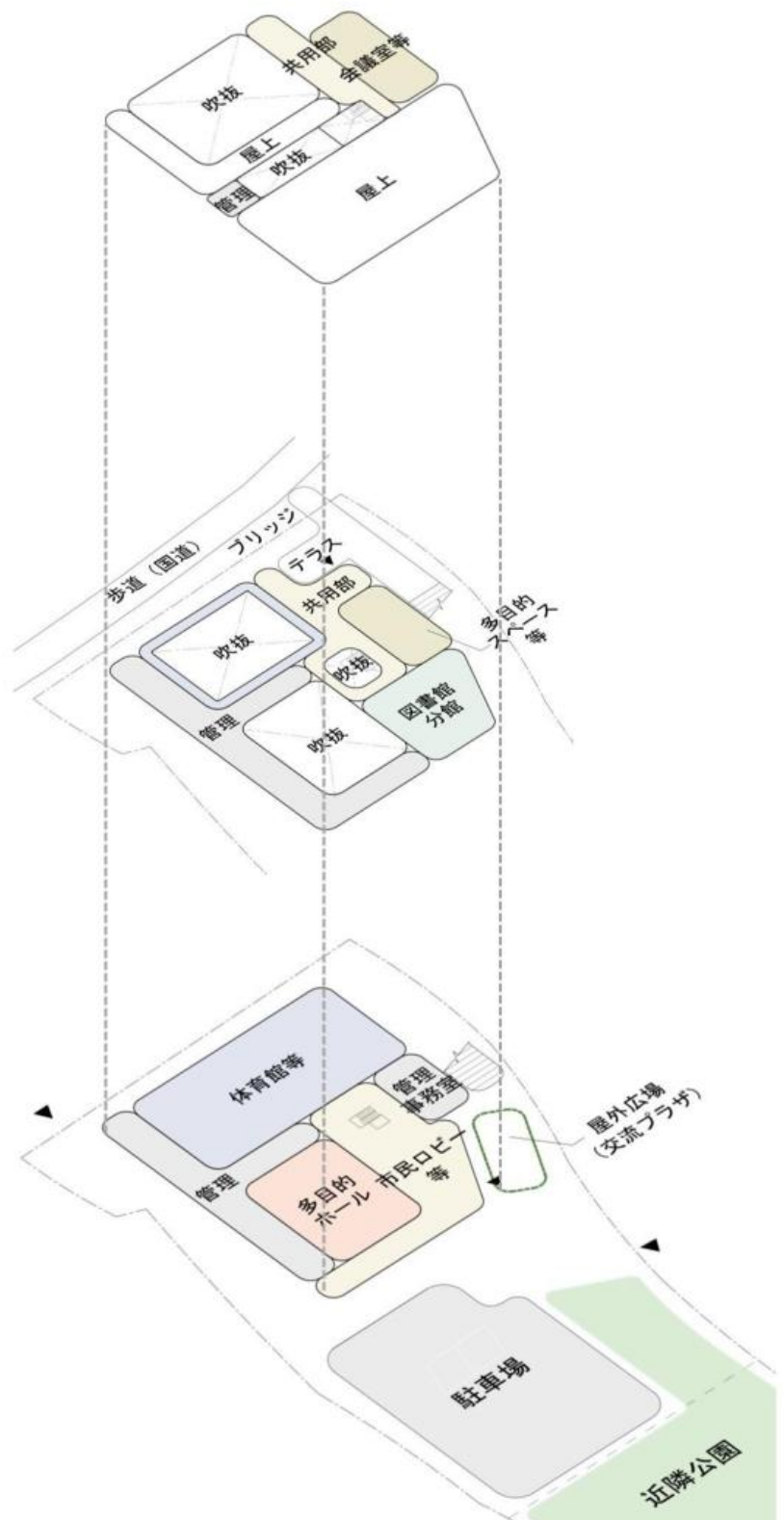
3 階



2 階



1 階



平面・立体イメージ図 (例)

5 地域交流センター管理運営計画

(1) 運営方針

- 既存の地域交流センターと同様に、民間事業者のノウハウやリソースを活かした楽しみや魅力の向上、賑わいの創出、効率的な管理運営が期待できる指定管理者制度を活用

(2) 運営体制

- 安心・安全・快適に過ごせるよう、適切な維持管理・ニーズ対応ができる体制
- 地域等をつなぎ、事業を企画・調整し、施設の魅力を発信できる体制

(3) 運営計画

① 提供サービス

- 多目的ホール、会議室、体育館など、施設の貸し出し
- 既存公共施設と連携した高齢者や子ども向け事業
- 管理者による自主事業としての各種イベント 等

② 開館日・開館時間

- 既存の地域交流センターと同様、以下のとおり

施設	諸室等名	開館時間	閉館時間	休館日
地域交流センター	多目的ホール	午前9時	午後10時	・毎月最終月曜日 ・年末年始
	上記以外	午前9時	午後9時	
—	駐車場	午前8時30分	午後10時15分	・年末年始

③ 利用料金

- 既存地域交流センター等の状況を踏まえ検討

(4) その他

① 利便施設など

- 地域住民等の利便性の向上に資する自主事業の提案を可能とした公募条件を設定することを検討
- 情報技術の進展状況等を注視しながら、地域特性に応じたサービス提供に向けた取組みを継続して検討

② 交通アクセスへの対応

- 地域住民が来館しやすい施設とするため、交通アクセスへの対応について継続して検討

6 事業手法

(単位：億円)

事業手法	直接整備方式	DBO方式	PFI-BTO方式
発注方法	分離分割発注	設計・施工・運営一括発注	
資金調達	公共が行う (交付金/起債/ 一般財源)	公共が行う (交付金/起債/ 一般財源)	民間事業者が借入 (民間資金調達/ 交付金)
施設整備費	77.4	69.7	69.7
管理運営費 (15年)	24.0	22.8	22.8
金利その他	20.7	18.9	24.9
事業費総額	122.1	111.4	117.4
市収入	12.0	12.0	12.0
公共負担額 (直接整備方式 との差)	110.1	99.4 (▲10.7) 約9.7%縮減	105.4 (▲4.7) 約4.3%縮減
比較	▲ 初期投資が突出	▲ 初期投資が突出 ○ 施設整備から維持管理運営に至る一連業務に民間ノウハウの活用が期待	○ 財政負担の平準化 ○ 施設整備から維持管理運営に至る一連業務に民間ノウハウの活用が期待 ○ 金融機関による施設経営に対する評価と管理が行われ、事業の安定と確実な履行が期待

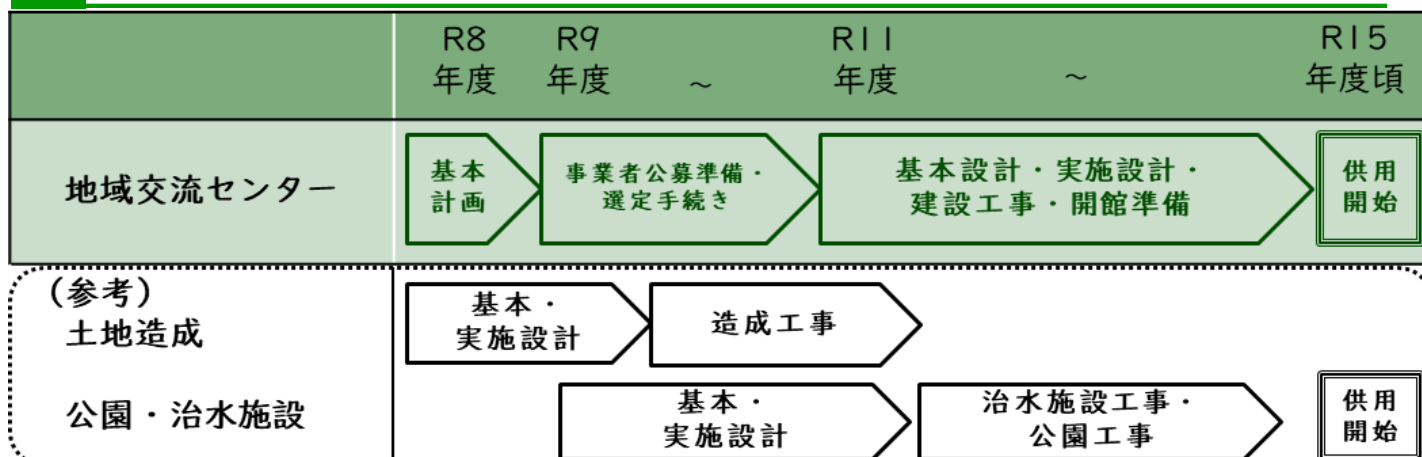
※ 事業費は、地域交流センターの整備費と約15年間の運営費等の概算

※ 各費用は、令和8年5月時点の概算額であり、今後の社会状況の変化等により、変更の可能性がある



「PFI-BTO方式」での事業化を進める

7 事業スケジュール



2. 東市民プール改修工事その1（プール棟）請負契約の締結について

1 契約概要

工事件名	東市民プール改修工事その1(プール棟)		
工事概要	東市民プールの改修工事を行うもの 主な改修内容 ・外壁の改修 ・シャワー室等の改修 ・プールサイド床の改修 ・窓等の建具の更新 等	摘要(別途工事)	
		・プール改修工事その2(屋外プール他) ・屋上防水改良工事 ・空調設備工事 ・衛生設備工事 ・電気設備工事 ・ろ過設備工事 ・ガス設備工事委託	
工事場所	福岡市東区名島二丁目42-1		
工事期間	令和8年7月31日から令和9年5月31日まで		
入札方法	総合評価落札方式による制限付一般競争入札		
開札年月日	令和8年7月22日		
契約年月日	令和8年7月30日		
落札者	香椎建設株式会社		
契約価額	339,236,700円	(うち消費税及び地方消費税相当額	30,839,700円)
予定価格	372,460,000円	(うち消費税及び地方消費税相当額	33,860,000円)
失格基準価格	339,236,700円	(うち消費税及び地方消費税相当額	30,839,700円)

【参考】 入札参加者一覧

区分	名称	備考
地場	香椎建設株式会社	
	株式会社飯田工務店	
	大高建設株式会社	辞退
	中村建設株式会社	無効

2 入札結果

(1)技術評価点の内訳

評価項目			配点
提案項目	技術提案	項目1 現場周辺に対する騒音・振動・粉じん対策について [工事特性] 本工事は、公民館や民家等に近接した場所で行う工事である。	10
		項目2 現場作業時における労働災害防止対策について [工事特性] 本工事は、狭い工事ヤードにおいて複数の工事が並行して施工されるほか、外壁改修や屋内プール改修に伴う足場上での高所作業を含む工事である。	10
	小計 a		20.0
企業評価項目	企業の施工能力	工事成績の実績	4
		工事成績優良業者の表彰実績	1
		同種工事の施工実績	1
		建設業労働災害防止協会加入状況	1
	技術者の能力	資格の保有状況	1
		同種工事の施工経験	1
	社会貢献・地域貢献・本店所在地	社会貢献・政策貢献	2
		災害対策協力企業	2
		本店所在地	1
	社会性・信頼性の企業	競争入札参加停止措置状況	(-2) [※]
小計 b			14.0
加算点 a+b			34.0
標準点 c			100
技術評価点A (a+b+c)			134.0

※配点欄の企業の信頼性・社会性(-2)は、企業評価項目の小計に含まない。

(2)入札価格

入札価格 B (単位:円) (消費税及び地方消費税相当額を除く価格)

(3)評価値

評価値 $A/B \times \alpha$ (α は数値調整のための係数) (予定価格1億円以上10億円未満の場合、 $\alpha=100,000,000$)
--

落札者							
名称	香椎建設株式会社			名称	株式会社飯田工務店		
区分	提案数	点数		区分	提案数	点数	
A(2.0)	0	7.0		A(2.0)	0	6.5	
B(1.5)	4			B(1.5)	3		
C(1.0)	1			C(1.0)	2		
D(0.5)	0			D(0.5)	0		
E(加算点なし)	0			E(加算点なし)	0		
A(2.0)	0	6.0		A(2.0)	0	3.5	
B(1.5)	2			B(1.5)	1		
C(1.0)	3			C(1.0)	1		
D(0.5)	0			D(0.5)	2		
E(加算点なし)	0			E(加算点なし)	1		
13.000				10.000			
2.666				2.200			
1.000				加算点なし			
1.000				1.000			
加算点なし				1.000			
1.000				1.000			
1.000				1.000			
2.000				2.000			
1.500				1.500			
1.000				1.000			
減点なし				減点なし			
11.166				10.700			
24.166				20.700			
100				100			
124.166				120.700			

308,397,000	338,000,000
-------------	-------------

40.2617	35.7100
---------	---------

3 落札者の技術提案の概要

項目 1	現場周辺に対する騒音・振動・粉じん対策について
	本工事現場は、公民館や民家等に隣接した立地であるため、コンクリート解体や外壁改修時に発生する騒音・振動・粉じんに対し、十分な対策を講じることが重要であり、これらを踏まえた効果的な提案がなされた。
項目 2	現場作業時における労働災害防止対策について
	本工事は、狭い工事ヤードにおいて複数工事が並行作業となり、また、外壁改修や屋内プール改修における足場での高所作業が多くあるため、労働者の墜落防止や資機材の落下防止など、労働災害防止対策が重要であり、これらを踏まえた効果的な提案がなされた。

(参考)評価項目の内容

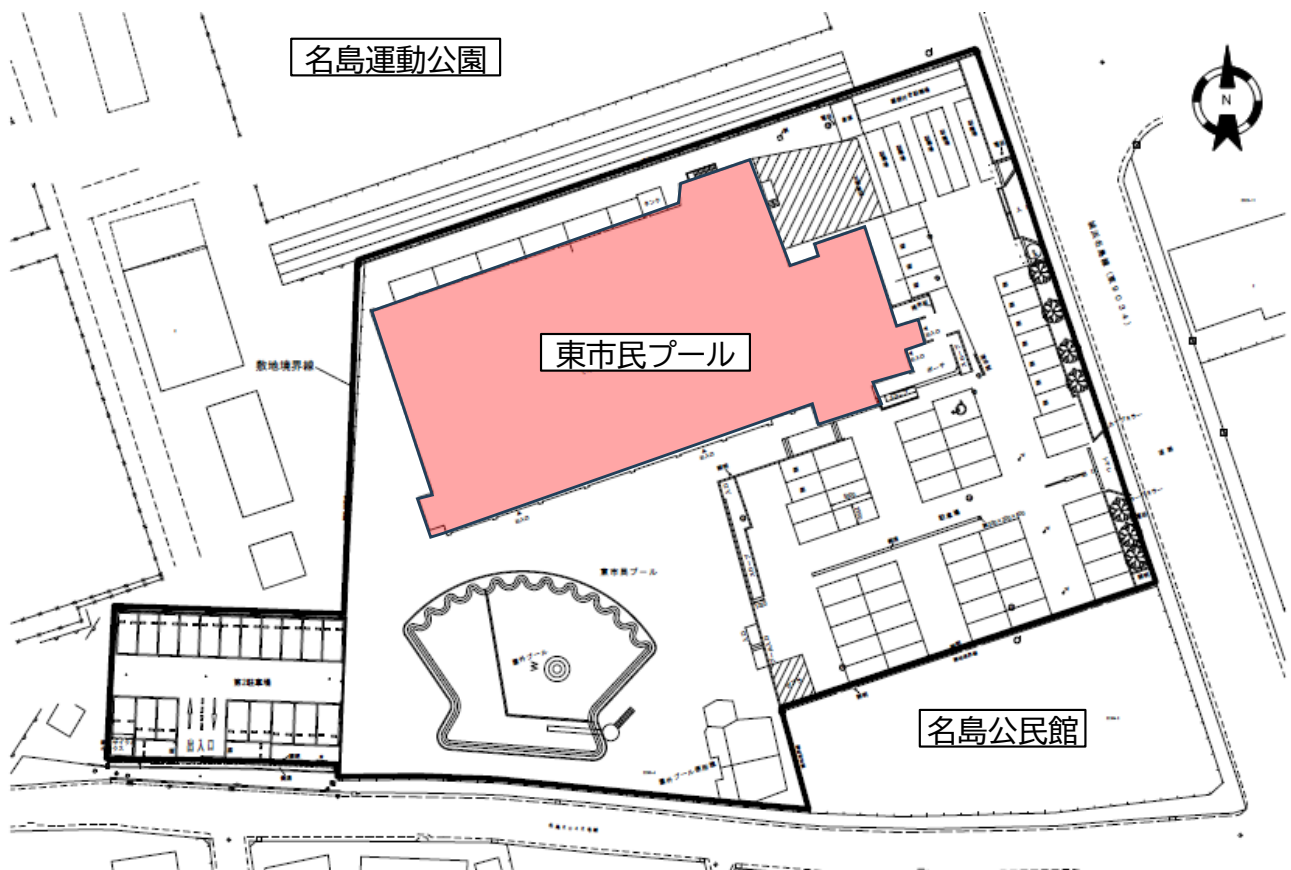
企業評価項目

評価項目		評価内容
企業 の 施 工 能 力	工事成績の実績	平成28年4月1日から令和8年5月27日までの間に、本市(水道局、交通局含む)又は福岡市施設整備公社(以下、「本市等」という)が評定通知した建築工事の任意3件の平均点によって評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	工事成績優良業者の表彰実績	令和6年5月28日から令和8年5月27日までの間に、本市等が建築工事において、工事成績優良業者として表彰を行う旨通知した工事の実績により評価する。ただし、表彰日の翌日から入札公告日前日までの間に競争入札参加停止の措置を受けた期間がある場合は、評価の対象としない。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	同種工事の施工実績	平成28年4月1日から令和8年5月27日までの間に竣工したRC造またはSRC造の建築工事(外部のみの改修・改造を除く)の施工実績により評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	建設業労働災害防止協会加入状況	令和8年4月1日から令和8年5月27日までの間に、建設業労働災害防止協会へ加入していれば優位に評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
技 術 者 の 能 力	資格の保有状況	入札公告日時点で、入札者が提示する配置予定技術者の監理技術者資格者証の保有期間により評価する。
	同種工事の施工経験	入札者が提示する配置予定技術者に平成28年4月1日から令和8年5月27日までの間に竣工したRC造またはSRC造の建築工事(外部のみの改修・改造を除く)の施工経験(監理技術者、主任技術者、現場代理人での従事に限る)があれば優位に評価する。
社 会 地 域 貢 献 ・	社会貢献・政策貢献	入札公告日時点で、福岡市から「障がい者雇用促進事業」、「環境配慮型事業所支援事業」、「次世代育成・男女共同参画支援事業」、「協力雇用主支援事業」、「消防団協力事業所支援事業」、「ふくおか「働き方改革」推進企業認定事業」、「Well-being及びSDGs推進事業」、「地域活動貢献企業認定事業」の該当要件で認定を受けている企業を評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	災害対策協力企業	令和8年4月1日時点における福岡市と防災活動に関する協定を締結した団体に所属し、当該業種の特性を活かした防災活動を行う企業を優位に評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
	本店所在地	入札公告日時点で、本市に本店が所在し、本市競争入札有資格者名簿に地場企業として登載された期間(地場としての継続期間)が長い企業を優位に評価する。 (JV案件:構成員毎に評価点を算出し、その平均点を採用)
信 企 社 類 業 会 性 の 性	競争入札参加停止措置状況	競争入札参加停止等の措置を受けた者で、入札公告日時点で、競争入札参加停止期間満了日の翌日を起算日とする競争入札参加停止期間と同期間が係る場合に、評価点を減点する。 (JV案件:構成員の中に対象者が含まれる場合は、一律2点(E評価)の減点とする)

○位置図



○施設配置図



3. 「令和8年熊本地震」における被災地への支援について

令和8年熊本地震への支援については、令和8年7月28日（火）16時27分頃の地震発生を受け、「九州市長会における災害時相互支援プラン」に基づき、熊本県庁ヘリエゾン隊を派遣し、被災地の情報収集及び関係機関との連絡調整を実施した。

翌29日には、宇城市及び氷川町に対し、避難所の開設・運営等を支援するため、即応支援班の派遣を開始した。

また、同日、総務省の応急対策職員派遣制度に基づき、総括支援チームを宇城市へ派遣し、同市の災害対応に係るマネジメント支援を開始した。その後、福岡市が宇城市の対口支援団体に決定され、以降、宇城市を中心に各種の被災地支援を実施している。

1 被災地の被害状況（8月21日現在）※熊本県災害対策本部発表

(1) 人的被害

	死者	重傷者	軽傷等	分類 未確定	合計
熊本県	38名	29名	164名	168名	399名
うち宇城市	3名	1名	29名	-	33名

(2) 住家被害

	全壊	大規模 半壊	半壊	一部 損壊	分類 未確定	合計
熊本県	1,613棟	167棟	1,951棟	17,945棟	15,108棟	36,784棟
うち宇城市	200棟	—	800棟	3,600棟	不明	4,600棟

(3) ライフライン被害

	停電	断水	都市ガス供給停止
熊本県	全戸解消	約4,050戸	全戸解消
うち宇城市	全戸解消	約2,580戸	全戸解消

(4) 1日当たりの避難者数 ※()内は最大値

	避難所開設数	避難者数
熊本県	69 カ所 (466 カ所 <7/28 時点>)	2,884 名 (10,467 名 <7/30 時点>)
うち宇城市	9 カ所 (11 カ所 <8/1~8/11>)	658 名 (3,265 名 <8/3 時点>)

2 福岡市の主な支援内容 (8月20日現在)

(1) 人的支援 延べ 3,448 人

① 情報収集・災害マネジメント総括支援等 (延べ 130 人)

支援内容	派遣先	担当局	派遣日	延べ人数
情報収集 (リエゾン)	熊本県	市民局	7/28~8/1	13 人
宇城市対策本部支援 (災害マネジメント総括支援員)	宇城市	市民局他	7/29~	117 人

② 救助・救急活動 (延べ 508 人)

支援内容	派遣先	担当局	派遣日	延べ人数
救助・救急活動	熊本県	消防局	7/28~8/14	508 人

③ ライフライン復旧支援 (延べ 799 人)

支援内容	派遣先	担当局	派遣日	延べ人数
熊本県下水道対策本部支援	熊本県	道路 下水道局	7/31~	39 人
先遣調査、応急給水 (給水車 3 台)、 漏水調査、応急復旧、日本水道協会 現地対策本部運営	宇城市 八代市 ほか	水道局	7/28~	488 人
下水道管渠調査、応急復旧支援等	宇城市 氷川町	道路 下水道局	8/1~	272 人

④ 避難所運営支援（延べ1,478人）

支援内容	派遣先	担当局	派遣日	延べ人数
即応支援（避難所運営）	宇城市 氷川町	各局	7/29～8/2	118人
水素を活用した発電・給電システム 搭載車両による被災地電源供給	宇城市	経済観光 文化局	7/30～8/6	36人
トイレトレーラー（1台）派遣	宇城市	市民局	7/31～	6人
対口支援（避難所運営、物資集積拠点運営）	宇城市	各局	8/1～	1,290人
対口支援（現地支援統括）	宇城市	市民局	8/9～	28人

⑤ 医療支援（延べ257人）

支援内容	派遣先	担当局	派遣日	延べ人数
DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）	宇城市	保健医療局	7/30～	99人
保健師チーム	熊本市	保健医療局	7/31～	100人
福祉支援チーム （福祉部門の対口支援等）	宇城市	福祉局	7/31～8/10	39人
JMAT（災害医療チーム）	宇城市	保健医療局 （福岡市民病院）	8/5～8/8	16人
臨床検査技師派遣	宇城市	保健医療局 （福岡市民病院）	8/7～8/9	3人

⑥ リ災証明書発行業務・被害状況調査支援（延べ234人）

支援内容	派遣先	担当局	派遣日	延べ人数
事業者用リ災証明発行支援	熊本市	各局	7/31～8/12	60人
被災建築物応急危険度判定支援	宇城市 八代市 氷川町	住宅都市 みどり局	8/1～8/9	90人
住家被害認定調査支援	宇城市	財政局	8/10～	72人
文教施設建築物応急危険度判定業務	宇城市 八代市 ほか	教育委員会	8/16～8/20	12人

⑦ 生活再建支援（延べ 42 人）

支援内容	派遣先	担当局	派遣日	延べ人数
情報収集（リエゾン）	熊本県	環境局	7/29～7/31	9 人
災害廃棄物処理支援	宇城市	環境局	7/31～8/8	33 人

(2) 現地活動支援（物的支援等）

支援内容	担当局
避難所へのトイレトレーラー（1 台）設置（7/31～）	市民局
パッカー車（1 台）によるごみ収集支援（8/3～）	環境局
断水地区への仮設給水タンク（9 基）設置（8/1～）、 給水袋（5,000 枚）の搬送（8/1、8/5）	水道局
市民等からの支援物資受入・輸送（受入期間 7/31～8/2） ※汗拭きシート等 1,814 箱分	市民局

(3) 被災者等の受入れ支援

① 医療等に関する支援

支援内容	担当局	支援開始日
高齢者施設等への入所支援 （市内の特別養護老人ホームを紹介） 【支援件数：1 件】	福祉局	8/3
妊産婦や乳幼児向け支援（母子健康手帳交 付、乳幼児健診の無料受診等） 【実施件数：0 件】	こども未来局	8/5
産後ケア事業、おむつと安心定期便 【産後ケア事業 利用件数：0 件】 【おむつと安心定期便 登録件数：2 件】	こども未来局	8/5
不安や悩みを抱えている保護者や子どもの支 援（相談窓口） 【相談件数：0 件】	こども未来局	8/5
定期予防接種及び任意予防接種等の助成を実 施 対象：妊婦、小児、高齢者等 【実施件数：0 件】	保健医療局	8/17

② 学校等への受入れ支援

支援内容	担当局	支援開始日
小学生向け支援 (放課後児童クラブの利用) 【受入件数：0件】	教育委員会	8/5
未就学児向け支援(一時預かりの利用、保育施設の利用、私立幼稚園の利用) 【一時預かり：受入件数2名】 【保育施設：受入件数2名】 【私立幼稚園：受入件数0名】	こども未来局	8/5
市立小・中・特別支援学校での受入れ 【受入件数：0件】	教育委員会	8/20

③ 住宅に関する支援

支援内容	担当局	支援開始日
市営住宅の提供 (住宅支援相談対応、入居手続き) 【申込件数：4件】	住宅都市みどり局	7/30

④ その他の支援

支援内容	担当局	支援開始日
地下鉄利用料の減免 (市営住宅、市内の県営住宅及びUR賃貸住宅 一時入居者へ全線定期券「ちかパス」交付) 【交付件数：4件(6名)】	交通局	7/30
市内避難者へ寝具の無料提供 【提供件数：3件】	福祉局	7/30
市内避難者へリユース家具・衣類、指定ごみ袋の無料提供 【提供件数：6件(指定ごみ袋)】	環境局	7/30

(4) ボランティア活動支援

支援内容	担当局	支援開始日
初心者向け災害ボランティア講座の開催 【会場 25 名 オンライン 56 名 計 81 名 アーカイブ配信あり】	市民局	8/5
災害ボランティアバスの運行 (行先：宇城市) 第 1 回：8/20 実施済 20 名参加 第 2 回：8/27 運行予定 定員 30 名 第 3 回：9/ 2 運行予定 定員 30 名	市民局	8/13

(5) その他の支援

支援内容	担当局	支援開始日
市税に係る申告・納付等の期限の延長 (対象地域：熊本県八代市、宇土市、宇城市、 八代郡氷川町) 【対象件数：延べ 365 件】	財政局	7/28
代替施設（東平尾公園博多の森テニス競技 場）の提供 (九州中学校体育ソフトテニス競技大会の開 催 8/6～8/7)	住宅都市みどり局	8/6

3 義援金の募集

7 月 29 日に義援金箱設置（本庁舎並びに各区役所・出張所等）

8 月 3 日からは専用振込口座も開設

募金額 合計 37,692,492 円（8 月 20 日現在）

4 今後の対応

対口支援先である宇城市を中心に、被災者に寄り添う支援及びライフラインの早期復旧に向けた支援活動を引き続き実施していく。

また、本市への二次避難者に対するきめ細かな支援メニューの提供など、今後とも全庁を挙げて必要な支援を行っていく。